

東北地方太平洋沖地震を受けた九州地方整備局の取り組み（第15報）

平成23年3月27日 11:00現在

1. 概要

【TEC-FORCEの派遣について】

九州地方整備局は、3月12日より緊急災害対策派遣隊（TEC-FORCE）をこれまで42名派遣したところですが、本日（27日）より2名の隊員を新たに派遣しました。

出発時間：3月27日（日）7時30分

派遣先：宮城県東松島市

派遣期間：3月27日（日）より現時点では9日間を目途

2. 体制状況

- 九州地方整備局災害対策本部は3月14日に注意体制を解除。
- なお、本部体制の履歴は以下のとおり。

3月11日 14時46分	本部注意体制
3月11日 14時46分	応援本部設置
3月11日 15時30分	本部警戒体制
3月12日 20時50分	本部注意体制
3月14日 15時00分	本部注意体制を解除（応援本部については体制を継続中）

3. 点検および対応状況

<道路>

- 直轄国道については、現在のところ、津波による被害は確認されていない。
- なお、津波による道路の通行止め履歴は以下のとおり。

3月11日 18時00分	通行止め18箇所（国管理7箇所）	（県管理11箇所）
3月12日 1時10分	通行止め15箇所（国管理4箇所）	（県管理11箇所）
3月12日 14時00分	通行止め14箇所（国管理3箇所）	（県管理11箇所）
3月12日 15時00分	通行止め13箇所（国管理2箇所）	（県管理11箇所）
3月12日 16時00分	通行止め5箇所（国管理2箇所）	（県管理3箇所）
3月12日 20時40分	通行止め3箇所（国管理0箇所）	（県管理3箇所）
3月13日	通行止め箇所なし	

<河川>

- ・ 直轄河川については、津波に備え、筑後川をはじめとする19河川の計104施設（樋門樋管等）において、状況に応じた施設操作等の対応を実施。
- ・ なお、直轄河川については、現在のところ、津波による被害は確認されていない。

<港湾>

- ・ 当整備局所管の港湾施設については、現在のところ、津波による被害は確認されていない。
- ・ なお、港湾施設における施設点検等の状況は以下のとおり。

3月11日 18時00分	津波警報解除後に点検実施予定
3月13日 11時30分	下関市以外の港湾施設において、被災がないことを確認
3月14日 12時15分	全ての港湾施設において、被災がないことを確認

4. 人的および物的支援状況

<TEC-FORCE>

- ・ 九州地方整備局は、「東北地方太平洋沖地震」の発生に伴い、被災箇所の迅速な復旧及び安全確保を支援するため、緊急災害対策派遣隊（TEC-FORCE）を被災地に向けて派遣。
- ・ なお、派遣の状況は以下のとおり。

3月12日 15時30分	隊員19名（河川班、道路班をそれぞれ2班）を派遣
3月12日 17時30分	第2陣として隊員4名（港湾班1班）を派遣
3月13日 11時00分	第3陣として隊員2名（情報通信班1班）を派遣
13時00分	第4陣として隊員4名（港湾班1班）を派遣
3月14日 10時10分	第5陣として隊員4名（港湾班1班）を派遣
3月17～18日	第6陣として隊員4名（現地支援班1班、情報通信班1班）を派遣
3月20日 15時00分	第7陣として隊員2名（建設機械班1班）を派遣
3月26日 7時00分	第8陣として隊員3名（情報通信班1班、建設機械班1班）を派遣
3月27日 7時30分	第9陣として隊員2名（河川班1班）を派遣

<リエゾン>

3月21日 11時00分	岩手県釜石市役所・大船渡市役所へそれぞれ職員2名を派遣
3月23日 7時00分	岩手県釜石市役所・大船渡市役所へそれぞれ職員2名を派遣

<応援車両等>

3月12日 12時45分	物資輸送のため、九州地方整備局保有船舶「海翔丸」が東京湾沖に向けて門司港を出航
3月12日 15時00分	応援車両として待機支援車1台を派遣
3月13日 10時30分	応援車両として排水ポンプ車2台を派遣
10時45分	応援車両として排水ポンプ車4台を派遣
12時20分	応援車両として待機支援車1台、衛星通信車1台を派遣
3月20日 15時00分	応援車両として待機支援車1台を派遣

【問い合わせ先】

国土交通省 九州地方整備局 災害対策本部
企画部 建設専門官 久留（ひさどめ）
電話：092-414-7301（本部直通）
FAX：092-481-9210（本部直通）